

# 「指導者用デジタル教材」を用いた授業展開例

# 中学校第2·3学年下 音楽科学習指導案

北海道札幌市立北辰中学校 教諭 渡辺 景子

### 題材名

#### 歌舞伎の豊かな表現を鑑賞しよう(3時間)

題材のねらい

- (1) 歌舞伎「勧進帳」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。
- (2) 歌舞伎「勧進帳」の音色、リズム、旋律、テクスチュア、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、歌舞伎「勧進帳」のよさや美しさを味わって聴く。
- (3) 歌舞伎「勧進帳」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。

本時の ねらい

- ●歌舞伎について知り、歌舞伎「勧進帳」のあらすじを理解する。
- ●長唄「勧進帳」を聴き、長唄の特徴を理解する。(第1時)

指導時期

12 月上旬~ 12 月中旬

## 指導者用デジタル教材活用の意図・目的

歌舞伎に限らず、オペラや文楽など総合芸術の鑑賞においては、扱う要素の多さゆえに教師による解説が長くなりがちであったり、物語の展開や美術的な要素にのみ注目しがちであったりという問題点があった。必要な部分を取り出して繰り返し視聴できる、拡大・縮小や編集ができるというデジタル教材のよさを生かして、音や音楽を入口として歌舞伎に興味をもち、音や音楽とともにあらすじを理解し、長唄をうたう活動や歌舞伎の視聴に期待感をもたせることをねらって、本時を構成した。

### 本時(第1時)の展開

	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
導入	●「指導用デジタル教材」の初期画面を開いてコンテンツを起動する。	指導者用  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

## 活動内容 デジタル教科書・教材の活用 ●歌舞伎と「勧進帳」の概要について知る ●[音声] アイコンを押し、歌舞伎「勧進帳」の音源を再生 する。(①) 「旅の衣は~寄せの合方」(①音源3分10前後まで) 歌舞伎「勧進帳」◎≕≌揺ӝѩҩӓӓӖӹӥ を教科書の詞章を見ながら聴き、印象を交流する。 ● 歌無体の音楽の役割や効果を考えながら鑑賞しよう。 ● 音楽の特徴 を第二の表現と関わらせ、多様な表現を聴き取ろう。 (2) 歌舞伎は、江戸時代に始まった舞台芸術です。 音楽や異議。それに東北が一歩となった歌舞文の幾万を思じ 取ってみましょう。 随途服は、 労優と 演奏 最終の登録する物数です。 物語の内容を理解して、金婦人助それ それの表現や、この歌画後の音楽である英質の表現を味わって添いてみましょう。 ③:歌のところは、ゆっくりで、ヴィブラートの 歌舞伎「勧進帳」の内容 のおけるのは100円の のの機能を不作しなった機能は、最後的作者と自発生の五人の東東とともに、 東大部は他の一所に変化します。そして生命から平度(倍率金)の機能にも振り、発徳 開発を集めて行まます。 事務性 協議権はは、一行が進む回。を発の制度(任前県本都市安全町)こさしか かった時の、弁仮と、民等の書館を指針との素質。毎に初めた場面を終いたものです。 ようなものが入っている。歌詞がないと聞き 取れない。 ●:歌がなくなった楽器だけのところは、意外と 動建模 … うを施てるための寄付金を集めるときに必要な、その概容を書いた物物のこと。 疾走感がある。「舞」が入っているのかな。 場面とあらすじ (数詞)の意味 音楽・声章 (歌詞) 導入 旅に出る時は、僧の着る露よけの衣をはおっているが、 その露に違った袖は「漢で草にしおれるのだろうか。 時しも頃は朔月の… ·····→ 頃はちょうど2月(現在の3月) 如月の十日の夜、月の都を立ち置て 2月10日に、京都を出発して。 《「月の根」は、都を実し(言い表す言葉) (寄せの合方) ス・・・ ぱちの先で糸の下から上へすくい上げるように弾く、スクイという要決を表します。 II・・・ 箱所を中指で弾さ入ることを表します。 これやこの、花くもかえるも別れては、… 知るも知らぬも謹旋の山かくす (省のチ) 歯で存はゆかしける ···・ 誰が春の気配を感じさせて(れる。 手) はるかに行く動の、簡単の確に着きにけり・・・・→ (直管適全)こざ渡った船が、海津(直貨票)の頭に着いた。 ・・最い両魚 会の手・短い両魚 03:10 / 05:17 ●歌舞伎の音楽、舞踊、演技、舞台について、教科 書p.44-45をもとに知る。 する。 伎 演技 見得 (受力が一層静止して終受のようになって、概容上強い印象を与える 収穫化の前投上とても重要な型をいいます。力強の高まった最高の地点 で動きを止めて力をこめ、両日をグラと等すてにらんでみせます。東京投 「複雑価」には、「不動の見得」「光禄の見得」「石投がの見得 (右の対 近)」などがあります。 綾笠、頼場、歯などがもたらす独特なセリフ回しやしぐさと音楽が (物質性の質分を食上から見た図) 舞台に切り穴を設けて、舞台下から人物を登場させるし かけです。花道のせりは、特にスッポンといい、 顕常や展 術 使いに供って使われています。

展開

- ●歌舞伎「勧進帳」の内容やあらすじを理解する。 また、それぞれがどのように演じられているかを 想像する。
  - :読み上げのところは、なんだか苦しそうだ。
- ●:詰合いのところは、音楽も盛り上がって緊張 感がある。「ドンドン」という音は足音だろ うか。
- ①:飛び六法は歌や三味線がなく囃子だけだった が、どのような動きなのだろうか。

●該当箇所について、拡大したり、マーカーで強調したり



● p.43にある[音声]アイコンを用いて、音楽とともにあ らすじを伝える。



	活動内容	デジタル教科書・教材の活用
展開	<ul> <li>●長唄「勧進帳」の動画を視聴する。</li> <li>●声の出し方、節回し、三味線と歌の関わり合い等について、気づいたこと、感じたことをワークシートに書く。</li> <li>⑥:最初は聴き取りにくいと思ったが、話し言葉のようで、明るい響きだと感じた。</li> <li>⑥:三味線が歌の合いの手として会話のようになる場面もあれば、主役になる場面もあり、雰囲気を引き立てる役割をしている。</li> </ul>	<ul> <li>p.42にある動画を再生する。必要な部分を繰り返しながら、長唄の特徴を理解させる。</li> <li>如月の十日の夜、月の都を立ち出て</li> <li>✓ ◇ ▶ 02:08/05:35 — ダ → ー ・</li></ul>
まとめ	<ul><li>ワークシートに書いたことを発表し合う。</li><li>●再度、長唄「勧進帳」を視聴する。</li></ul>	<ul><li>●適宜動画の該当箇所を再生するなどし、生徒の気づいたことや考えを共有する。</li></ul>

## 指導者用デジタル教材を活用したことで得られた効果

- ●デジタル教材を活用することで、物語の展開や演劇・美術の要素をそれぞれ独立して捉えるのではなく、音や音楽を入口として、音楽・舞踊・演技とを関連させながら歌舞伎全体を味わうことへとつなげることができる。
- ❷活用の注意として、それぞれの動画や音声は、聴き取らせたいことや感じ取らせたいことなどのねらいに合わせて、どの場面を切り取るかあらかじめ決めておく必要がある。
- ❸教師による□頭の説明だけでは、教科書を追ったり内容を理解したりするのが難しい、特別な配慮を要する生徒への支援として、教科書の該当箇所を拡大して表示したり、一緒にマーカーを引いたりする手立てが有効だった。簡単にやり直しやリセットができることも、指導者側のメリットである。